

横浜市陸上競技選手権大会 兼 第5回横浜市記録会 競技日程(2012)

◇第1日 10月6日(土)

◇第2日 10月13日(土)

◇第3日 10月14日(日)

【トラックの部】

順	種目	種別	競技開始時刻	招集時刻
1	選手権 女 4×100mR	予 3組TR8	9:00	～ 8:20
2	選手権 男 4×100mR	予 5組TR8	9:20	～ 8:20
3	記録会 女 200m	6組	9:50	9:10～9:30
4	選手権 女 200m	予 5組2着+6	10:15	9:35～9:55
5	選手権 男 200m	予 7組2着+2	10:45	10:05～10:25
6	選手権 女 400mH	予 4組1着+4	11:20	10:40～11:00
7	選手権 男 400mH	予 3組2着+2	11:45	11:05～11:25
8	記録会 男 200m	20組	12:05	11:25～11:45
9	選手権 女 200m	準 2組3着+2	13:05	12:25～12:45
10	選手権 男 200m	準 2組3着+2	13:15	12:35～12:55
11	記録会 男 400mH	4組	13:30	12:50～13:10
12	選手権 男 400mH	決	13:50	13:10～13:30
13	選手権 女 400mH	決	14:05	13:25～13:45
14	選手権 女 200m	決	14:20	13:40～14:00
15	選手権 男 200m	決	14:25	13:45～14:05
16	選手権 男 5000m	予 3組6着+4	14:40	14:00～14:20
17	選手権 女 4×100mR	決	15:55	～ 14:55
18	選手権 男 4×100mR	決	16:05	～ 15:05

【トラックの部】

順	種目	種別	競技開始時刻	招集時刻
1	選手権 女 100m	予 5組2着+6	9:00	8:20～8:40
2	選手権 男 100m	予 10組2着+4	9:15	8:35～8:55
3	選手権 女 800m	予 5組1着+3	9:45	9:05～9:25
4	選手権 男 800m	予 4組1着+4	10:10	9:30～9:50
5	記録会 男 800m	10組	10:30	9:50～10:10
6	選手権 女 100m	準 2組3着+2	11:20	10:40～11:00
7	選手権 男 100m	準 3組2着+2	11:30	10:50～11:10
8	選手権 男 5000m	決	11:45	11:05～11:25
9	記録会 女 100m	9組	12:10	11:30～11:50
10	記録会 男 100m	1組～12組	12:40	12:00～12:20
11	記録会 男 100m	13組～23組	13:20	12:40～13:00
12	記録会 男 100m	24組～34組	13:55	13:15～13:35
13	選手権 女 800m	決	14:30	13:50～14:10
14	選手権 男 800m	決	14:35	13:55～14:15
15	選手権 女 100m	決	14:45	14:05～14:25
16	選手権 男 100m	決	14:50	14:10～14:30
17	選手権 女 5000m	決	15:00	14:20～14:40
18	選手権 女 4×400mR	予 3組TR8	15:30	～ 14:30
19	選手権 男 4×400mR	予 6組TR8	15:50	～ 14:50

【トラックの部】

順	種目	種別	競技開始時刻	招集時刻
1	選手権 女 100mH	予 4組1着+4	9:00	8:20～8:40
2	選手権 男 110mH	予 6組1着+2	9:20	8:40～9:00
3	選手権 女 400m	予 5組1着+3	9:50	9:10～9:30
4	記録会 女 400m	4組	10:10	9:30～9:50
5	選手権 男 400m	予 6組1着+2	10:30	9:50～10:10
6	記録会 男 400m	17組	10:55	10:15～10:35
7	選手権 女 1500m	予 2組6着+3	12:10	11:30～11:50
8	選手権 男 1500m	予 3組4着+3	12:25	11:45～12:05
9	記録会 男 1500m	4組	12:45	12:05～12:25
10	選手権 女 100mH	決	13:15	12:35～12:55
11	選手権 男 110mH	決	13:25	12:45～13:05
12	選手権 男 10000m	決	13:40	13:00～13:20
13	選手権 女 400m	決	14:30	13:50～14:10
14	選手権 男 400m	決	14:35	13:55～14:15
15	選手権 女 1500m	決	14:45	14:05～14:25
16	選手権 男 1500m	決	14:55	14:15～14:35
17	選手権 男 3000mSC	決	15:10	14:30～14:50
18	選手権 女 4×400mR	決	15:40	～ 14:40
19	選手権 男 4×400mR	決	15:50	～ 14:50

順	種目	競技開始時刻	招集時刻
1	選手権 女 棒高跳	9:40	8:40～9:00
	記録会 男 やり投		
2	選手権 男 走幅跳	10:00	9:00～9:20
	記録会 女 走高跳		
3	選手権 男 棒高跳	11:30	9:50～10:30
4	選手権 男 やり投	11:30	10:30～10:50
5	選手権 女 走高跳	12:00	11:00～11:20
6	記録会 男 走幅跳A・B	14:00	13:00～13:20
7	選手権 女 やり投	14:30	13:30～13:50

検査時間 男 やり(記録会) 8:10～8:40
 男 やり(選手権) 10:00～10:30
 女 やり 13:00～13:30

※器具の検査と招集は異なります。
 ※招集に遅れないこと。

順	種目	競技開始時刻	招集時刻
1	記録会 男 走高跳		
	記録会 男 砲丸投	9:40	8:40～9:00
2	選手権 女 走幅跳	10:30	9:30～9:50
3	選手権 男 円盤投	12:00	11:00～11:20
4	選手権 男 走高跳	13:00	12:00～12:20
	記録会 女 走幅跳		
5	選手権 女 円盤投	14:30	13:30～13:50

検査時間 男 砲丸(記録会) 8:10～8:40
 男 円盤(選手権) 10:30～11:00
 女 円盤(選手権) 13:00～13:30

※器具の検査と招集は異なります。
 ※招集に遅れないこと。

順	種目	競技開始時刻	招集時刻
1	記録会 男 三段跳		
	選手権 男 砲丸投	9:40	8:40～9:00
	記録会 男 円盤投		
2	選手権 男 三段跳		
	選手権 男 ハンマー投	12:00	11:00～11:20
	記録会 男 ハンマー投		
	選手権 女 ハンマー投		
3	選手権 女 三段跳	14:30	13:30～13:50
	選手権 女 砲丸投		

検査時間 男 砲丸(選手権) 8:10～8:40
 男 円盤(記録会) 8:10～8:40
 男 ハンマー(選手権) 10:30～11:00
 男 ハンマー(記録会) 10:30～11:00
 女 ハンマー(選手権) 10:30～11:00
 女 砲丸(選手権) 13:00～13:30
 ※器具の検査と招集は異なります。

競技注意事項

1 規則

本大会は2012年(財)日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって実施する。

2 練習

- ・練習は、補助競技場を使用する。ただし、跳躍競技・投てき競技の練習は、招集完了後、競技開始40分前から、競技場内で競技役員の指示により行うものとする。
- ・練習は、競技役員の指示に従い、安全に留意して行うこと。

3 競技場

- ・本競技場は全天候舗装である。トラックの厚さは約13mmである。フィールドは約18mmである。走路の保全と競技者の安全のために、競技規則143条を参照されたい。
- ・競技場の開門時間は3日間ともに7時30分の予定とする。

4 招集

- ・招集場所は、100mスタート付近のスタンド下(第4倉庫)に設ける。
- ・招集に遅れた者は、棄権とみなし出場を許さない。
- ・招集時刻は下記の通りである。
 - トラック種目………競技開始40分前から20分前まで (リレー種目は7. 参照のこと。)
 - フィールド種目………競技開始60分前から40分前まで (男子棒高跳は90分前から60分前まで)
- ・招集要項
 - ① 競技者は出場種目の招集完了時刻までに、招集所にて番号布を付けたユニホームを着用し競技者係にチェックを受ける。
 - ② 2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、その事を本人又は代理人が、招集所競技者係に申し出て了解を得ること。
 - ③ 競技者は競技開始10分前に、各競技場所にて最終点呼を受ける。

5 ナンバーカード

- ・ナンバーカード(横浜陸協指定)は、2枚をユニホームの胸と背に結着すること。ただし走高跳及び棒高跳は、1枚を胸又は背に結着するだけでもよい。
- ・本大会申込時にナンバーカードを購入依頼した者は、本部まで取りに来ること。
 - ※トラック種目は、招集場所で腰ナンバーカードを渡されるので、右腰に結着する。競技終了後、係に返却する。
 - ※男子5000m、10000m、女子5000mについては、招集場所で特別ナンバーカードを渡されるので、これを胸と背に結着する。ゴール後、係に返却する。
- ・ナンバーカードを紛失または忘れた者は本部にて白地のナンバーカード(横浜陸協指定)を購入し(1枚100円)、ナンバーを記入後、本部で検印を受けて使用すること。

6 トラック競技の組走路順、フィールド競技の試技順について

- ・選手権のトラック競技予選および記録会の組・走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選しプログラムに示す。
- ・選手権におけるトラック競技準決勝・決勝の組走路順は本部で抽選し、100mスタート後方の掲示板に掲示する。
- ・男子5000mは段差スタートとする。

7 リレー競技について

- ・リレー競技に出場するチームは、リレーオーダー用紙を作成し、競技開始1時間前までに招集所に提出する。ただし女子4×100mRの予選においては競技開始40分前までの提出とする。(リレーオーダー用紙は招集所で配付)
- ・リレー競技に出場するチームのユニホームは、4名統一した物を着用すること。
- ・4×100mRでは、1人1ヶ所に限りマーカースを使用することができる。

8 計時

- ・すべてのトラック種目について電気計時(1/100)で行う。
- ・各種目の競技結果は、通告のほか100mスタート後方の掲示板に掲示する。
- ・選手権の長距離種目では、次に示す制限時間以内に最終周に入っていない者は競技を打ち切る。
 - 男子5000m 18'30" 女子5000m 20'00" 10000m 38'00"

9 決勝進出・順位決定

- ・選手権においてタイムにより次のラウンドへの進出を決める時、最下位で同タイムの競技者が出た場合は、写真判定を細部まで読み取り、2/1000秒以上の差があれば優劣を判定する。それでも判定できない場合は抽選とする。

10 フィールド競技について

- ・走幅跳においてAピットはスタンド側、Bピットはトラック側とする。選手権の決勝はAピット側で行う。
- ・男子三段跳びにおいて、踏切板から砂場までの距離は、選手権が12m、記録会を11mで行う。
- ・女子三段跳びにおいて、踏切板から砂場までの距離は、9mで行う。
- ・フィールド競技の計測ライン及びバーの上げ方は、各審判主任の指示によるものとする。各種目最終点呼時に確認されたい。
- ・記録会の走幅跳・三段跳・投てきの試技は、3回とする。

11 用具

- ・競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、棒高跳用ポール、砲丸、円盤、やり、ハンマーについて検査を受け承認されたものに限り、個人所有のものが使用できる。
(検査は、各種目競技開始1時間前までに用器具庫前にて行う。)

12 表彰

- ・選手権の各種目の優勝者には、賞状・メダルを授与する。また3位までの入賞者には賞状を授与する。

13 抗議

- ・競技規則146条によって行うこと。(予選・準決勝は正式通告後15分以内・決勝は30分以内)

14 その他

- ・競技会で発生した傷害については主催者側で応急処置をするが、保険加入等、各自で事故に対しての対策を万全にして競技会に参加すること。また、アイシング用の氷は各競技者、チームで用意をすること。
- ・プログラムの訂正がある場合は、本部総務まですみやかに連絡すること。
- ・競技終了後、スタンド等にゴミを残さないよう自席の清掃をすること。ゴミについては各自持ち帰りを原則とします。
- ・本競技場スタンドでのテントの張り出しは禁止する。
- ・メインスタンドでの部旗、横断幕等の張り出しは禁止する。
- ・競技運営に支障をきたす応援はつつしむこと(特にフィールド競技中のグループ応援等)。また競技場内での付添い及び応援は一切禁止する。
- ・更衣室は更衣のみに使用し、シート等を敷くことを禁止する。
- ・貴重品は各自で保管し、盗難・紛失には十分注意すること。
- ・本部裏の通路については、通行の妨げになるので占有しないこと。
- ・記録証は、記録情報処理室にて一部500円で発行します。
- ・競技終了後は、速やかに競技場より退場すること。閉門予定時刻は17時00分予定。
- ・競技場内に商品名、会社名のついた物を持ち込むことは、日本陸連の「競技会における広告と展示物に関する規程」に抵触するので厳につつしむこと。
- ・携帯電話等の競技場内への持ち込みは禁止する。

☆ 安全対策について

- ・競技会に参加の競技役員、選手、補助員以外はトラック、フィールドに立ち入らない。
- ・本競技場、サブトラックでは決められたレーンを守り常に安全確認を怠らない。
(※1, 2, 3レーンは周回練習に使用し5, 6, 7, 8レーンは流し等で使用する予定です。状況によって変更の指示があります。)
- ・周囲の安全を確認し、審判員・監督・顧問の指示に従い事故防止を何よりも優先する。
- ・トラック、フィールドともに横断する際には周囲の安全確認をおこなう。
- ・ウォーミングアップの際、事故防止の為に、必要な声の掛け合いをおこなう。
- ・投てき物を持った状態での空ターンや助走練習は、公式練習以外では行わない。
- ・投てき物(やり等)の回収の際も周囲の安全に十分に配慮すること。